

令和3年

階上町通学路交通安全プログラム

令和 3年 9月

1. プログラムの目的

平成24年全国で登下校中の児童生徒が死傷する事故が相次いで発生したことから、平成24年9月に各小学校の通学路において関係機関と連携して緊急合同点検を実施し、必要な対策内容について関係機関で協議してきました。先般、千葉県八街市において痛ましい事故を受け、文部科学省、国土交通省及び警察庁の3省庁が連携し通学路における合同点検実施の通知がされ、これまでの通学路の対策箇所について、実施済箇所の検証、継続箇所及び新規取組箇所の緊急合同点検を実施いたしました。

引き続き通学路の安全確保に向けた取組を行うため、「階上町通学路交通安全プログラム」に基づき、関係機関が連携して、児童生徒が安全に通学できるように通学路の安全確保を図っていきます。

2. 通学路安全推進協議会の設置

関係機関の連携を図るため、以下をメンバーとする「通学路安全推進協議会」を設置しました。本プログラムは、この会議で議論し、策定しました。

- ・ 階上町教育委員会
- ・ 階上町立各小学校長
- ・ 八戸警察署交通第二課
- ・ 八戸警察署階上交番
- ・ 三八地域県民局地域整備部道路施設課
- ・ 階上町町民生活課
- ・ 階上町建設課

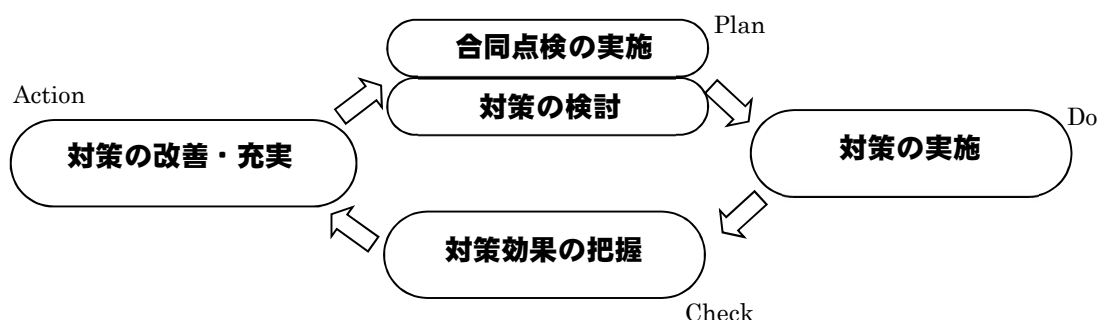
3. 取組方針

(1) 基本的な考え方

継続的に通学路の安全を確保するため、緊急合同点検後も合同点検を継続するとともに、対策実施後の効果把握も行い、対策の改善・充実を行います。

これらの取組をPDCAサイクルとして繰り返し実施し、通学路の安全性の向上を図っていきます。

[通学路安全確保のためのPDCAサイクル]



(2) 定期的な合同点検

○合同点検の実施時期等

- ・ 町内の小学校学区について、それぞれ3年に1回程度、合同点検を実施します。
- ・ 実施時期は、積雪時の危険箇所への把握が必要であることから、冬期も考慮し行います。
- ・ 効率的・効果的に合同点検を行うため、通学路安全推進協議会において、重点課題を設定し、合同点検を実施します。

○合同点検の体制

- ・ 小学校学区ごとに、各学校長、教育委員会、道路管理者、警察が参加する合同点検を行います。

(3) 対策の検討

- ・ 合同点検の結果から明らかになった対策必要箇所について、箇所ごとに、歩道整備や防護柵設置のようなハード対策や交通規制や交通安全教育のようなソフト対策など対策必要箇所に応じて具体的な実施メニューを検討します。

(4) 対策の実施

- ・ 対策の実施にあたっては、対策が円滑に進むよう、関係者間で連携を図ります。

(5) 対策効果の把握

○合同点検結果に基づく対策実施後の箇所等について、実際に期待した効果が上がっているのか、また児童生徒等が安全になったと感じているのか等を確認するため、学校関係者への聞き取りによる現場立会を実施など、対策実施後の効果を把握するための手法を検討し、対策効果の把握を実施します。

(6) 対策の改善・充実

- ・ 対策実施後も、合同点検や効果把握の結果を踏まえて、対策内容の改善・充実を図ります。

4. 箇所図、箇所一覧表の公表

- ・ 小学校ごとの点検結果や対策内容については、関係者間で認識を共有するために小学校ごとの「対策一覧表」及び「対策箇所図」を作成し、公表します。

【別添資料】

別添① 対策一覧表

別添② 対策箇所図